



問題にチャレンジしよう!

今回は、特別にいながわ検定の初級問題を少し教えていただきました。

第1問 猪名川町にある1番高い山は?

- ① 愛宕山
- ② 大野山
- ③ 三草山

第2問 南北に細長い猪名川町、南北は何km?

- ① 12km
- ② 18km
- ③ 25km

(答えはこのページの最後を確認!) 検定についてはきらっと☆いながわでも紹介しています。



認定証提示で特典も

検定に合格すると合格認定証がもらえます。この認定証を持っていると町内のサポーターズ・ショップ(目印は右写真の看板)でお得な特典が受けられるんです!

食事などの割り引きやチョット嬉しいグッズのプレゼントなどもあります。特典内容は各店舗ごとに異なりますので、詳しくはHPへ。



一緒に猪名川町を盛り上げてくださる、サポーターズ・ショップも募集中です!



花城 直子

いながわ特派員報告



鈴木 夕子



みんなで検定にチャレンジしよう!

皆さんは、猪名川町についてどれくらい知っていますか? 町内のことを詳しく知れば、毎日がもっと楽しくなるかも!? 今回は、「いながわ町検定」について調べてきました。



目指せ! いながわ博士 いながわ町検定に挑戦

いながわ町検定とは?

町検定(NPO法人 いながわふるさと塾)は、みなさんが住む猪名川町を多くの人に知ってもらうことや、魅力を再発見してもらうために開催されています。問題の内容は、歴史・文化・自然など猪名川町に関する様々な分野から出題されます。試験は3択式で、全50問、75%以上正解で合格となります。検定は「初級・中級・子ども」の3つに分かれています。初級は町内に興味を持っていれば分かる問題がほとんど。検定前にはヒント満載の学習会(30分間)も実施されます。小学生には25問の子ども編がありますので、家族みんなでチャレンジするのもいいですね。

「地域のためにできることをしたい」と思い、始めたいなごわふるさと塾の活動も、今年で11年目を迎えました。その活動の一つ、「いながわ町検定」は町内外問わず多くの人が参加いただいております。合格者は約1000人(令和2年2月末現在)を超えています。人口減少が問題となっている昨今、猪名川町が「帰ってきた」と思える地元であってほしいと願っています。また、多くの人が町内



NPO 法人 いながわふるさと塾 理事長 荒瀬 範彦さん

の魅力を発信し、まちの良さを知ってもらうために私たちは検定の問題を作成しています。受験者の中にはこの検定をきっかけとして、猪名川町の歴史や自然、生活、文化などに興味を持ちはじめた人もたくさんおられます。皆さんが町について学び、知ることのできるさとへの愛着と誇りを再認識する機会となることを願っています。今後、一人でも多く「猪名川町LOVE」を発信する人が増えてくれると嬉しいですね。3月15日に開催の「いなごわ町検定」では多くの人がお会いできるのを楽しみにしています。是非お越しください。

編集後記

2年前、初級を受験した特派員。町内のことが楽しく学べ、そこでの出会いからたくさんつながりもできました。皆さんも受検してみませんか? 特派員も今回は中級に挑戦したいと思っています!



いなごわ町検定開催! とき 3月15日(日)午前11時~正午(受付10時30分) ところ 環境交流館 参加費 初級・子ども(小学生) 500円、中級 700円 ※中級は初級合格者に限る ▼申込・問合せ 10日まで NPO法人 いながわふるさと塾 (TEL) 766-1791、(E) inagawafurusatojuku@gmail.com



笑いあり、感動ありの発表会



▲2月7日、文化体育館で「町老人クラブ連合会第5回演芸発表会」が行われました。

発表者はそれぞれが得意とする歌唱やギター演奏、舞踊やダンスなどを披露し、会場を盛り上げました。

フィナーレには、発表者、観

覧者全員で「猪名川音頭」を踊り、皆さんの笑顔があふれる、充実したイベントとなりました。

町表彰式、32名、5団体が受賞



▲2月12日、文化体育館で「令和元年度猪名川町表彰式」を行いました。

地域の発展や住民福祉、社会奉仕活動などで貢献された皆さんに感謝の気持ちを込めて、賞を贈りました。

昔ながらの味噌づくり



▲2月8日、社会福祉会館で白金小学校区まちづくり協議会主催の「味噌づくり教室」が開催されました。

この日は、参加者みんなで味噌の仕込み作業を行いました。これから8カ月間かけて発酵・熟成させれば、香り高くコクのある味噌の出来上がりです。

参加者は「普段自分で作ることができないので、新鮮な気分を味わえた。8カ月後が楽しみです。」と話しました。

みんなで鬼退治だ！



▲2月3日、六瀬幼稚園でいなぼう広場「節分行事 鬼さんなんてこわくない」を行いました。

幼稚園に現れた鬼に、最初は不安な顔をしていた子どもたちでしたが、「鬼は外！福は内！」と元気よく声を出し、みんなで豆をまいて鬼を退治しました。

自然の中でスイーツづくり！



▲2月8日、青少年いこいの家で「アウトドアスイーツ体験」が開催され、町内外から44人の親子が参加しました。

参加者はお互いに協力しながら、バームクーヘンなどを作り、楽しみながら集団行動の大切さを経験することができました。

運動習慣を身につけよう



▲2月1日、イナホールで「いながわ100万歩チャレンジ！結果発表会」および「良い姿勢で気持ち良く歩くための講習会」を開催しました。

57人の参加者は体を動かしながら、骨盤底筋を鍛えるための運動を学びました。

来年度も100万歩チャレンジやイベントを開催する予定です。

ふおと にゅ〜す

個性豊かな作品の数々



▲1月31日～2月7日、図書館ロビーで「町立中学校書写・美術合同作品展」を開催しました。

生徒のユニークな発想、テクニックを駆使して作りあげられた個性豊かな作品の数々が、訪れた人たちを楽しませました。

全国でもチームプレーを発揮するぞ！



▲2月18日、小学生ドッジボール大会で優秀な成績を収めた「BIGVANG」の選手13人、監督などが町長を訪問しました。

同チームは、2月2日に行われた「第29回春の全国小学生ドッジボール選手権兵庫県大会」で優勝し、3月29日に行なわれる全国大会への出場を決めました。キャプテンの清家光生さんは、「みんなで協力して、1つでも多く勝てるように頑張ります。」と話してくれました。